

# Q1 「食品安全委員会」ってなに？

わたしたちは、毎日、食べ物を食べて生活しています。その食べ物のなかに、体にとって有害なものが含まれていたら、安心して食事ができません。

そこで、わたしたちの健康を守るために、さまざまな食品を科学的に調べ、食べても安全かどうか評価する機関として、「食品安全委員会」がつけられました。

## 「食品安全委員会の役割」

### リスク評価

食品を食べることで、健康にどのような影響が出るかを科学的に調べ、評価します。

※「リスク」とは、食べ物を食べた時に体に悪い影響がおこる可能性とその程度のこと。

### 話し合う

(リスクコミュニケーションの実践)

「リスク評価」の内容について、国や、食品をあつかう人、食品を食べる人などが、それぞれの立場で話し合います。

### 緊急の事態に対応する

食中毒などの食品に関する緊急事態が発生した場合は情報を集め、国民に知らせるとともに、国民に被害が広まらないようにすばやく対策を考えるなどの対応を行います。



# Q2 どうやって食品の安全を守っているの？

わたしたちが安心して食事ができるように、「リスク分析」という方法で食品の安全を守っています。この方法には3つの柱があります。それが「リスク評価」「リスク管理」「リスクコミュニケーション」です。

## 食品のリスク分析

